

2026年度
学 生 募 集 要 項

京都経済短期大学

2026 年度 学生募集要項

建学の精神

21世紀に入り、ますますめざましい進展をとげる高度情報化社会。それに対応できる人材を育成することは、これからの産業界にとって欠くことのできない任務となっています。京都経済短期大学はこのような時代のニーズに応えるために、経営学の基礎知識をベースに情報処理能力と経営能力をトータルに身につけた人材を育成し、さらに国際社会にも意識を広げ、幅のある人間的教養を身につけた個性豊かな21世紀の産業人を育てていくことを目的に設立されました。

アドミッション・ポリシー（求める学生像）

京都経済短期大学は、建学の精神・教育目標に基づき、以下のような人物を求める。

1. 自己を理解し、自己の成長に挑戦できる人
2. 将来への職業観を抱き、情熱と粘り強さを発揮できる人
3. 他者の意見や周囲の状況に関心を持ち、他のために行動できる人

1. 募集学科	2	9. 入学試験の概要	4
2. 入学定員	2	10. 出願について	7
3. 募集人員	2	11. 学生納付金	8
4. 入学試験検定料	2	12. 奨学金（2026 年度予定）	10
5. 入学試験会場	2	13. 入試統計	11
6. 合格発表	2	14. 近年の志願者出身校一覧（50 音順）	12
7. 入学手続	2		
8. 入学試験の日程	3		

個人情報保護について

1. 個人情報の利用目的

京都経済短期大学への資料等のご請求にあたり、お知らせいただきました住所、氏名、電話番号、その他個人情報は、大学案内や学生募集要項等の発送のほか、オープンキャンパス等イベントのご案内、Eメールによる本学からの進学情報のご提供、個人情報を含まない形で統計のための集計に利用させていただきます。上記以外の目的で、本学が利用者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。

2. 安全管理措置

本学では個人情報の安全管理のために必要かつ適切な措置を講じています。従業員が個人情報を取り扱う場合、必要かつ適切な監督を行っています。また、個人情報の取り扱いを委託する場合、本学が定める個人情報の取り扱いの基準を満たす業者に委託し、必要かつ適切な監督を行っています。

3. 個人情報の第三者への提供、開示

本学では、個人情報を本人の同意を得ることなく、第三者に提供、開示することはありません。

4. 個人情報の開示・訂正・削除

本学に資料請求等をされた皆様の個人情報は、原則として利用者本人に限り、開示・訂正・削除を求めることができます。ただし、個人情報の開示・訂正・削除の求めに応じる場合、個人を識別できる情報（氏名、住所、電話番号、生年月日など）により、本人であることを確認します。

5. 資料請求に関する個人情報管理担当

本学に資料請求等をされた皆様の個人情報は、入試情報センターが管理いたします。

1. 募集学科

経営情報学科 経済システムコース
経営・マーケティングコース
会計ファイナンスコース
国際ビジネスコース
情報システムコース
ビジネス心理コース
総合デザインコース

2. 入学定員

200名
(男女共学)

3. 募集人員

各選抜方法の募集人員は次のとおりです。

選 抜 方 法		募 集 人 員
特 待 奨 学 生 選 抜	前期	7 名程度
	後期	
学 校 推 薦 型 選 抜	指定校・内部	90 名
	前期(一般)	
	後期(一般)	
一 般 選 抜	前期	30 名
	中期	
	後期	
社 会 人 選 抜	前期	若干名
	後期	
外 国 人 留 学 生 選 抜	第Ⅰ期	10 名
	第Ⅱ期	
	第Ⅲ期	
	第Ⅳ期	

選 抜 方 法		募 集 人 員
総 合 型 選 抜	第Ⅰ期	60 名
	第Ⅱ期	
	第Ⅲ期	
	第Ⅳ期	
	第Ⅴ期	
	第Ⅵ期	
検 定 型 選 抜	第Ⅰ期	
	第Ⅱ期	
	第Ⅲ期	
	第Ⅳ期	
	第Ⅴ期	
	第Ⅵ期	

4. 入学試験検定料

35,000円 (別途払込手数料が必要)

※検定型選抜受験者は、同日実施の他選抜(学校推薦型(一般)・総合型・一般選抜入試に限る)を、追加検定料なしで出願可能です。

5. 入学試験会場

京都経済短期大学 (京都市西京区大枝東長町 3-1)

6. 合格発表

合否結果は郵便(レターバックプラス)にて本人へ通知いたします。来学や電話等による合否の問い合わせには一切応じられません。
※ホームページや学内掲示での公開等はいたしません。

7. 入学手続

合格者は定められた入学手続期間内に学生納付金を納め、所定の書類を提出してください。
書類提出は、原則として郵送以外での受付はいたしませんのでご注意ください。本学で提出書類を確認後、「入学許可書」を郵送いたします。
また、学生納付金は一括納入、もしくは前期(入学手続時)および後期(10月)の分割納入をお願いしています。
(特に、日本学生支援機構の給付型奨学金を検討されている場合は、前期・後期の分割納入をお願いいたします。)
なお、納入された学生納付金は、理由の如何にかかわらず、一切返還いたしません。
但し、入学辞退締切日までに本学指定書類で入学辞退を申し出た場合に限り(書留郵便にて必着)、入学金以外の学生納付金を返還いたします。
その際、入学許可書の返還も必要となりますので、書類に同封してください。

入学辞退締切日：2026 年 3 月 27 日(金) 17 時まで

8. 入学試験の日程

選抜方法		専願・併願	出願期間※ (最終日の消印有効)	試験日	合否通知発送日	入学手続期限 (最終日の消印有効)
特待奨学生	前期	専願	2025年 9月 1日(月)～ 9月 9日(火)	9月13日(土)	9月18日(木)内定 11月 1日(土)合否	11月 6日(木)
	後期	専願	2025年 11月17日(月)～12月 9日(火)	12月13日(土)	12月18日(木)	12月25日(木)
学校推薦型	指定校	専願	2025年 11月 1日(土)～11月11日(火)	11月15日(土)	11月20日(木)内定 12月 1日(月)合否	12月25日(木)
	一般	前期 専願／併願	2025年 11月 1日(土)～11月11日(火)	11月15日(土)	11月20日(木)内定 12月 1日(月)合否	12月25日(木)
		後期 専願／併願	2025年 11月17日(月)～12月 9日(火)	12月13日(土)	12月18日(木)	12月25日(木)
総合型	第Ⅰ期	専願／併願	2025年 9月 1日(月)～ 9月 9日(火)	9月13日(土)	9月18日(木)内定 11月 1日(土)合否	11月 6日(木)
	第Ⅱ期	専願／併願	2025年 11月 1日(土)～11月11日(火)	11月15日(土)	11月20日(木)	12月 4日(木)
	第Ⅲ期	専願／併願	2025年 11月17日(月)～12月 9日(火)	12月13日(土)	12月18日(木)	12月25日(木)
	第Ⅳ期	専願／併願	2026年 1月12日(月)～ 2月 3日(火)	2月 7日(土)	2月12日(木)	2月19日(木)
	第Ⅴ期	専願／併願	2026年 2月23日(月)～ 3月 5日(木)	3月10日(火)	3月11日(水)	3月23日(月)
	第Ⅵ期	専願	2026年 3月 2日(月)～ 3月22日(日)	3月25日(水)	3月25日(水)	3月28日(土)
検定型	第Ⅰ期	専願／併願	2025年 9月 1日(月)～ 9月 9日(火)	9月13日(土)	9月18日(木)内定 11月 1日(土)合否	11月 6日(木)
	第Ⅱ期	専願／併願	2025年 11月 1日(土)～11月11日(火)	11月15日(土)	11月20日(木)	12月 4日(木)
	第Ⅲ期	専願／併願	2025年 11月17日(月)～12月 9日(火)	12月13日(土)	12月18日(木)	12月25日(木)
	第Ⅳ期	専願／併願	2026年 1月12日(月)～ 2月 3日(火)	2月 7日(土)	2月12日(木)	2月19日(木)
	第Ⅴ期	専願／併願	2026年 1月26日(月)～ 2月17日(火)	2月21日(土)	2月26日(木)	3月 9日(月)
	第Ⅵ期	専願／併願	2026年 2月23日(月)～ 3月 5日(木)	3月10日(火)	3月11日(水)	3月23日(月)
	第Ⅶ期	専願	2026年 3月 2日(月)～ 3月22日(日)	3月25日(水)	3月25日(水)	3月28日(土)
一般	前期	併願	2026年 1月12日(月)～ 2月 3日(火)	2月 7日(土)	2月12日(木)	2月19日(木)
	中期	併願	2026年 1月26日(月)～ 2月17日(火)	2月21日(土)	2月26日(木)	3月 9日(月)
	後期	併願	2026年 2月23日(月)～ 3月 5日(木)	3月10日(火)	3月11日(水)	3月23日(月)
社会人	前期	専願／併願	2025年 11月17日(月)～12月 9日(火)	12月13日(土)	12月18日(木)	12月25日(木)
	後期	専願／併願	2026年 2月23日(月)～ 3月 5日(木)	3月10日(火)	3月11日(水)	3月23日(月)
外国人留学生	第Ⅰ期	専願／併願	2025年 9月 1日(月)～ 9月 9日(火)	9月13日(土)	9月18日(木)	11月 6日(木)
	第Ⅱ期	専願／併願	2025年 11月17日(月)～12月 9日(火)	12月13日(土)	12月18日(木)	12月25日(木)
	第Ⅲ期	専願／併願	2026年 1月12日(月)～ 2月 3日(火)	2月 7日(土)	2月12日(木)	2月19日(木)
	第Ⅳ期	専願／併願	2026年 2月23日(月)～ 3月 5日(木)	3月10日(火)	3月11日(水)	3月23日(月)

※専願で受験し合格した者は、必ず入学するものとします。併願における合格者は、入学辞退が可能です。

※いずれも出願期間最終日の翌日(但し 16 時まで)に限り、本学窓口への直接出願(持参)を認めます。P. 7 参照

★いずれの入学試験も別日程での再受験が可能です。但し、その都度 入学試験検定料が必要です。

9. 入学試験の概要

選考方法		出願資格	出願書類
特待奨学生選抜	前期	(1)～(4)のすべてを満たし、本学を専願とする者。 (1) 高等学校もしくは中等教育学校を 2026 年 3 月卒業見込みの者。 (2) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー(求める学生像)」を十分に理解した者。 (3) 本学での修学に明確な目的意識を有し、かつ他の学生の模範となるよう学業および学生活動に励む者。 (4) 全体の評定平均値が 4.2 以上の者。 ①普通科特待選抜 ：普通教育を主とする学科(普通科)を卒業見込みで、かつ別表(P.7)のいずれか1つ以上の資格を取得している者。※1 ②専門・総合学科特待選抜 ：専門教育を主とする学科もしくは総合学科のうちいずれかを卒業見込みで、かつ別表のいずれか4つ以上の資格を取得している者。※1※2	①入学志願票 ②調査書(出身学校長作成のもの) ③志望理由書(本学指定用紙) ④レターバックプラス封筒(合否通知返送用／宛名明記)
	後期		

自己推薦型 特待奨学生選抜

特待奨学生選抜入学試験において、合格者を「特待奨学生 A」もしくは「特待奨学生 B」として採用します。

- 選抜方法：自己推薦型 特待奨学生選抜入学試験(専願)
- 募集人員：7名程度(2025 年度実績 12 名、2024 年度実績 9 名、2023 年度実績 8 名)
- 出願資格：(1) 高等学校もしくは中等教育学校を 2026 年 3 月卒業見込みの者。
(2) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー(求める学生像)」を十分に理解した者。
(3) 本学での修学に明確な目的意識を有し、かつ他の学生の模範となるよう学業および学生活動に励む者。
(4) 全体の評定平均値が 4.2 以上の者。
①普通科特待選抜：普通教育を主とする学科(普通科)を卒業見込みで、かつ別表のいずれか1つ以上の資格を取得している者。※1
②専門・総合学科特待選抜：専門教育を主とする学科もしくは総合学科のうちいずれかを卒業見込みで、かつ別表のいずれか4つ以上の資格を取得している者。※1※2
(5) 本学への入学を専願とする者。(※専願で受験し合格した者は、必ず入学するものとします。)
- 選考方法：書類審査(調査書・志望理由書)および面接試験により選考します。※3
- 入試日程：P. 3 参照
- 金額：入学金および授業料の全額もしくは半額相当額(給付型)
※ P. 8 参照
- 支給方法：学費納付時の相当額減免をもってこれに代えるものとします。
- 期間：入学年度から2年間(2 年次進級時に学業成績等の審査有)
- 採用通知：合格者には、特待奨学生の合格通知書(採用決定通知)を送付します。
不採用者でも、総合型選抜の合格基準に達している場合、総合型選抜の合格通知書(辞退可)を送付します。

一般選抜成績優秀者 特待奨学生選抜

- 一般選抜入学試験(前期・中期・後期)において、優秀な成績を収めた者を「特待奨学生 A」もしくは「特待奨学生 B」として採用します。
- 採用人数：若干名(2025 年度実績 5 名、2024 年度実績 6 名、2023 年度実績 7 名)
 - 出願方法：一般選抜入試の志願者は、自動的に特待奨学生の選抜対象者となります。出願にあたって特別な手続は必要ありません。
 - 選考方法：一般選抜入試全日程において、筆記試験の成績および書類審査(調査書等)により選考し、それぞれの入試判定で特待奨学生基準を満たした者を採用します。
 - 金額：入学金および授業料の全額もしくは半額相当額(給付型)
※ P. 8 参照
 - 支給方法：学費納付時の相当額減免をもってこれに代えるものとします。
 - 期間：入学年度から2年間(2 年次進級時に学業成績等の審査有)
 - 採用通知：採用となった合格者には、特待奨学生の合格通知書(採用決定通知)を送付します。
特待奨学生での入学を受諾される場合は、専願(辞退不可)となりますのでご注意ください。
また、他の学生の模範となるよう学業および学生生活に励み、大学に貢献できることが必要となります。
なお、受諾されない場合でも、一般選抜入学試験としての合格(併願可／辞退可能)は有効です。

選考方法			出願資格	出願書類
学校推薦型選抜	指定校		出身学校長から推薦を受け、 <u>本学を専願とする者。</u> (詳細は指定校宛通知文書に記載)	
	前期	1. 書類審査 (調査書)	(1)(2)(3)のいずれかに該当し、かつ(4)(5)(6)を満たす者。 <u>(専願・併願を選択)</u> (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法第90条、同施行規則第150条および第154条の規定により、2026年3月31日までに上記(1)、(2)と同等以上の学力があると認められる見込みの者。 (4) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー(求める学生像)」を十分に理解した者。 (5) 出身学校長から推薦を受けた者。 (6) 全体の評定平均値が3.0以上の者、もしくはいずれか1教科の評定平均値が3.5以上の者。 ①普通科一般推薦 ：普通教育を主とする学科(普通科)を卒業(見込み)の者。 ②専門・総合学科一般推薦 ：専門教育を主とする学科もしくは総合学科のうちいずれかを卒業(見込み)の者。 ※2(P.7 参照)	①入学志願票 ②出身学校長の推薦書(本学指定用紙) ③調査書(出身学校長作成のもの) ④レターバックプラス封筒(合否通知返送用/宛名明記)
	後期	2. 面接試験 (口頭試問) ※4(P.7 参照)		

総合型選抜	第Ⅰ期	1. 書類審査 (調査書・志望理由書) 2. 面接試験 (口頭試問) ※5(P.7 参照)	(1)(2)(3)(4)のいずれかに該当し、かつ(5)(6)を満たす者。 <u>(Ⅰ～Ⅴ期は専願・併願を選択)</u> (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法第90条、同施行規則第150条および第154条の規定により、上記(1)、(2)と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または2026年3月31日までに合格見込みの者。 (5) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー(求める学生像)」を十分に理解した者。 (6) 本学での勉学を希望し、積極的に学生生活を送る意思のある者。また、取得資格、特技(文化・芸術・スポーツ活動等)、生徒会活動、社会奉仕活動などの実績や本学入学後の目的・目標において、自らを積極的にアピールし本学への明確な志望理由を有していること。	①入学志願票 ②調査書(出身学校長作成のもの) ③志望理由書(本学指定用紙) ④レターバックプラス封筒(合否通知返送用/宛名明記)
	第Ⅱ期			
	第Ⅲ期			
	第Ⅳ期			
	第Ⅴ期			
	第Ⅵ期			

検定型選抜	第Ⅰ期	1. 書類審査 (調査書・志望理由書) 2. 検定試験結果 ※6(P.7 参照)	(1)(2)(3)(4)のいずれかに該当し、かつ(5)(6)を満たす者。 <u>(Ⅰ～Ⅵ期は専願・併願を選択)</u> (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法第90条、同施行規則第150条および第154条の規定により、上記(1)、(2)と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または2026年3月31日までに合格見込みの者。 (5) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー(求める学生像)」を十分に理解した者。 (6) 別表(P.7)のいずれか1つ以上の資格を取得している者。 ※1	①入学志願票 ②調査書(出身学校長作成のもの) ③志望理由書(本学指定用紙) ④資格・検定試験 結果証明書 (合格証明書やスコアカードのコピー等) ⑤レターバックプラス封筒(合否通知返送用/宛名明記)
	第Ⅱ期			
	第Ⅲ期			
	第Ⅳ期			
	第Ⅴ期			
	第Ⅵ期			
	第Ⅶ期			

※専願で受験し合格した者は、必ず入学するものとします。併願における合格者は、入学辞退が可能です。

選考方法		出願資格	出願書類
一般選抜	前期	国語・数学・英語の3教科から、2教科型は2教科、1教科型は1教科を事前選択 ・2教科型 [60分×2 / 200点満点] ・1教科型 [60分 / 100点満点] ※2教科型出願者は1教科型への併願が可能です (2教科型出願者は、自動的に1教科型へも出願したことになり、別途入学試験検定料は不要です)。その際、1教科型では高得点だった方の教科を採用して合否判定をします。	(1)(2)(3)(4)のいずれかに該当し、かつ(5)を満たす者。(併願可) (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法第90条、同施行規則第150条および第154条の規定により、上記(1)、(2)と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または2026年3月31日までに合格見込みの者。 (5) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー (求める学生像)」を十分に理解した者。
	中期		
	後期		
社会人選抜	前期	国語・数学・英語の3教科から、2教科型は2教科、1教科型は1教科を事前選択 ・2教科型 [60分×2 / 200点満点] ・1教科型 [60分 / 100点満点] ※2教科型出願者は1教科型への併願が可能です (2教科型出願者は、自動的に1教科型へも出願したことになり、別途入学試験検定料は不要です)。その際、1教科型では高得点だった方の教科を採用して合否判定をします。	(1)(2)(3)(4)のいずれかに該当し、かつ(5)を満たす者。(併願可) (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法第90条、同施行規則第150条および第154条の規定により、上記(1)、(2)と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または2026年3月31日までに合格見込みの者。 (5) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー (求める学生像)」を十分に理解した者。
	中期		
	後期		
外国人留学生選抜	第Ⅰ期	国語・数学・英語の3教科から、2教科型は2教科、1教科型は1教科を事前選択 ・2教科型 [60分×2 / 200点満点] ・1教科型 [60分 / 100点満点] ※2教科型出願者は1教科型への併願が可能です (2教科型出願者は、自動的に1教科型へも出願したことになり、別途入学試験検定料は不要です)。その際、1教科型では高得点だった方の教科を採用して合否判定をします。	(1)(2)(3)(4)のいずれかに該当し、かつ(5)を満たす者。(併願可) (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法第90条、同施行規則第150条および第154条の規定により、上記(1)、(2)と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または2026年3月31日までに合格見込みの者。 (5) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー (求める学生像)」を十分に理解した者。
	第Ⅱ期		
	第Ⅲ期		
外国人留学生選抜	第Ⅳ期	国語・数学・英語の3教科から、2教科型は2教科、1教科型は1教科を事前選択 ・2教科型 [60分×2 / 200点満点] ・1教科型 [60分 / 100点満点] ※2教科型出願者は1教科型への併願が可能です (2教科型出願者は、自動的に1教科型へも出願したことになり、別途入学試験検定料は不要です)。その際、1教科型では高得点だった方の教科を採用して合否判定をします。	(1)(2)(3)(4)のいずれかに該当し、かつ(5)を満たす者。(併願可) (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2026年3月卒業見込みの者。 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2026年3月修了見込みの者。 (3) 学校教育法第90条、同施行規則第150条および第154条の規定により、上記(1)、(2)と同等以上の学力があると認められる者、または2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者。 (4) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む)、または2026年3月31日までに合格見込みの者。 (5) 本学の「建学の精神」ならびに本学が別に定める「アドミッション・ポリシー (求める学生像)」を十分に理解した者。
	第Ⅴ期		
	第Ⅵ期		

※専願で受験し合格した者は、必ず入学するものとします。併願における合格者は、入学辞退が可能です。

※1 別表]

- 実用英語技能検定[日本英語検定協会]2級以上
- TOEIC L&R [Educational Testing Service] 550 点以上
- TOEIC Bridge L&R [Educational Testing Service] 85 点以上
- GTEC Basic/Advanced/CBT [ベネッセコーポレーション] 960 点以上
- TOEFL iBT [Educational Testing Service] 50 点以上
- TEAP [日本英語検定協会] 225 点以上
- TEAP CBT [日本英語検定協会] 420 点以上
- IELTS [日本英語検定協会] 4.0 以上
- ケンブリッジ英語検定[日本ケンブリッジ英語検定機構] 140 点以上
- 日商簿記検定[日本商工会議所]3級以上
- 全経簿記能力検定[全国経理教育協会]2級以上
- 全経所得税法能力検定[全国経理教育協会]3級以上
- 全経法人税法能力検定[全国経理教育協会]3級以上
- 全経消費税法能力検定[全国経理教育協会]3級以上
- 日本漢字能力検定[日本漢字能力検定協会]2級以上
- 宅地建物取引士[国土交通省]
- ファイナンシャル・プランニング技能士[厚生労働省]3級以上
- リテールマーケティング(販売士)検定[日本商工会議所]3級以上
- 登録販売者[各都道府県]
- ビジネス文書検定[実務技能検定協会]2級以上
- ビジネス実務マナー検定[実務技能検定協会]2級以上
- 秘書検定[実務技能検定協会]2級以上
- ビジネス実務法務検定[東京商工会議所]3級以上
- 日商 PC 検定[日本商工会議所]文書作成2級以上
- 日商 PC 検定[日本商工会議所]データ活用2級以上
- 日商 PC 検定[日本商工会議所]プレゼン資料作成2級以上
- 日商プログラミング検定[日本商工会議所]BASIC
- MOS [Microsoft] Word いずれもバージョンは問わない
- MOS [Microsoft] Excel
- MOS [Microsoft] PowerPoint
- ITパスポート[経済産業省]
- 情報セキュリティマネジメント[経済産業省]
- 基本情報技術者[経済産業省]
- 応用情報技術者[経済産業省]
- ウェブデザイン技能士[厚生労働省]3級以上
- アドビ認定プロフェッショナル[Adobe]
- 統計検定[日本統計学会]2級以上
- 心理学検定[日本心理学諸学会連合]2級以上
- 色彩検定[色彩検定協会]2級以上
- カラーコーディネーター検定[東京商工会議所]スタンダードクラス以上
- 京都・観光文化検定[京都商工会議所]2級以上
- 日商珠算検定[日本商工会議所]2級以上
- 全商ビジネス計算実務検定[全国商業高等学校協会]珠算1級
- 全商ビジネス計算実務検定[全国商業高等学校協会]電卓1級
- 全商簿記実務検定[全国商業高等学校協会]会計科目1級
- 全商簿記実務検定[全国商業高等学校協会]原価計算科目1級
- 全商ビジネス文書実務検定[全国商業高等学校協会]ビジネス文書部門1級
- 全商ビジネス文書実務検定[全国商業高等学校協会]速度部門1級
- 全商英語検定[全国商業高等学校協会]1級
- 全商情報処理検定[全国商業高等学校協会]ビジネス情報部門1級
- 全商情報処理検定[全国商業高等学校協会]プログラミング部門1級
- 全商商業経済検定[全国商業高等学校協会]1級
- 全商財務諸表分析検定[全国商業高等学校協会]
- 全商財務会計検定[全国商業高等学校協会]
- 全商管理会計検定[全国商業高等学校協会]
- 全商ビジネスコミュニケーション検定[全国商業高等学校協会]
- ※全商珠算・電卓検定・全商会計実務検定(各科目)も、上記と同等級を取得すれば出願資格の1つとして認める。
- 実用数学技能検定[日本数学検定協会]準1級以上
- 全工計算技術検定[全国工業高等学校長協会]2級以上
- 全工情報技術検定[全国工業高等学校長協会]2級以上
- 全工パソコン利用技術検定[全国工業高等学校長協会]1級
- 全工機械製図検定[全国工業高等学校長協会]
- 全工初級 CAD 検定試験[全国工業高等学校長協会]
- 全工グラフィックデザイン検定試験[全国工業高等学校長協会]2級以上

*要調査書記載

原則、調査書に記載のある資格のみ有効とするが、諸事情がある場合はその限りではない

※2

- 専門教育を主とする学科とは高等学校設置基準第5条第2号、第6条第2項に定める以下の学科を指す。
 - ・商業に関する学科(商業科、会計科、流通経済科等)
 - ・情報に関する学科(情報科、情報処理科、情報通信科等)
 - ・工業に関する学科(工業科、機械科、電気科、建築科等)
 - ・外国関係に関する学科(外国語科、英語科等)
 - ・国際関係に関する学科(国際文化科、国際教養科等)
 - ・農業に関する学科(農業科、林業科、園芸科等)
 - ・水産に関する学科(水産科、漁業科等)
 - ・家庭に関する学科(被服科、食物科、家政科等)
- その他専門教育を施す学科として認められる学科(看護、福祉、理数、体育、音楽、美術等)
- 総合学科とは高等学校設置基準第5条第3号、第6条第3項に定める普通教育および専門教育を選択履修を旨として総合的に施す学科を指す。

※3 特待奨学生選抜における重視項目【参考】

- 書類審査(調査書)
 - 評定平均値(全体・各教科)
 - *専門・総合学科特待選抜においては、職業に関する教科(専門教科)の成績(評定平均値)を特に重視する。
 - 学習成績概評
 - 特別活動(ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事)
 - 課外活動(部活動、ボランティア活動等)
 - 取得資格、検定等
 - 総合的な学習の時間(内容・評価)
 - 指導上参考となる諸事項(所見)
 - ・学習における特徴等
 - ・行動の特徴、特技等
 - ・人物判断(人柄、性格、資質、素行等)
- 書類審査(志望理由書)
 - 志望理由と選択項目が要領よくまとまっているか
 - 特待奨学生として堅い決意があるか
- 面接試験(口頭試問)
 - 「アドミッション・ポリシー(求める学生像)」に合う人物であるか
 - 特待奨学生として、他の学生の模範となり得る能力・適性が備わっているか

調査書および志望理由書、面接試験を通して、能力・適性・意欲・関心等を多面的かつ総合的に判定する。

※4 学校推薦型選抜における重視項目【参考】

- 書類審査(調査書)
 - 評定平均値(全体・各教科)
 - *専門・総合学科推薦においては、職業に関する教科(専門教科)の成績(評定平均値)を特に重視する。
 - 学習成績概評
 - 特別活動(ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事)
 - 課外活動(部活動、ボランティア活動等)
 - 取得資格、検定等
 - 総合的な学習の時間(内容・評価)
 - 指導上参考となる諸事項(所見)
 - ・学習における特徴等
 - ・行動の特徴、特技等
 - ・人物判断(人柄、性格、資質、素行等)

出身学校長の推薦に基づき、推薦書および調査書を主な資料として判定する。

※5 総合型選抜における重視項目【参考】

- 書類審査(調査書)
 - 評定平均値(全体・各教科)
 - 学習成績概評
 - 取得資格、検定等
 - 特別活動(ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事)
 - 特技(文化・芸術・スポーツ活動等)
 - *学校内外問わない[例]部活動、習い事等
 - 社会奉仕活動 *学校内外問わない[例]ボランティア等
 - インターンシップの経験等
 - 指導上参考となる諸事項(所見)
 - ・学習における特徴等
 - ・行動の特徴、特技等
 - ・人物判断(人柄、性格、資質、素行等)
- 書類審査(志望理由書)
 - 志望理由と選択項目が要領よくまとまっているか
- 面接試験(口頭試問)
 - 「建学の精神」および「アドミッション・ポリシー(求める学生像)」を的確に理解しているか
 - 志望理由・目的意識は明確で、学習に対する意欲は旺盛か
 - 自己PRがしっかりとできているか

調査書および志望理由書、面接試験を通して、能力・適性・意欲・関心等を多面的かつ総合的に判定する。

※6 検定型選抜における重視項目【参考】

- 書類審査(調査書)
 - 評定平均値(全体・各教科)
 - 学習成績概評
 - 取得資格、検定等
 - 特別活動(ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事)
 - 特技(文化・芸術・スポーツ活動等)
 - *学校内外問わない[例]部活動、習い事等
 - 社会奉仕活動 *学校内外問わない[例]ボランティア等
 - インターンシップの経験等
 - 指導上参考となる諸事項(所見)
 - ・学習における特徴等
 - ・行動の特徴、特技等
 - ・人物判断(人柄、性格、資質、素行等)
- 書類審査(志望理由書)
 - 志望理由と選択項目が要領よくまとまっているか
- 検定試験結果

調査書および志望理由書、検定試験結果を通して、能力・適性・意欲・関心等を多面的かつ総合的に判定する。

※7 一般選抜における重視項目【参考】

- 筆記試験
 - 総得点
 - 出題分野別得点
- 書類審査(調査書)
 - 評定平均値(全体・各教科)
 - 学習成績概評
 - 特別活動(ホームルーム活動・生徒会活動・学校行事)
 - 課外活動(部活動、ボランティア活動等)
 - 取得資格、検定等
 - 総合的な学習の時間(内容・評価)
 - 指導上参考となる諸事項(所見)
 - ・学習における特徴等
 - ・行動の特徴、特技等
 - ・人物判断(人柄、性格、資質、素行等)

個別筆記試験では、自ら学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力等の学習能力を適切に評価する。また、調査書を通して、能力・適性・意欲・関心等を多面的かつ総合的に判定する。

10. 出願について

※出願はインターネット出願サイトより行っていただきます。

インターネット出願書類や出願方法に関する詳細および最新情報は、本学ホームページ > 入試情報 もしくは「インターネット出願ガイド」にてご確認ください。

出願書類は、郵便窓口で簡易書留速達郵便にて出願期間中に提出してください(最終日の消印有効)。

原則として、郵送以外での受付はいたしません。

但し、全入試において、出願期間最終日の翌日(但し16時まで)に限り、本学窓口への直接出願(持参)を認めます。

【例：9月13日(土)が試験日の場合、9月9日(火)の消印有効。直接出願(持参)は9月10日(水)のみ認める(但し16時まで)。】

「本学窓口への直接出願について詳しく確認したい」等、個別に確認されたいことがある場合は、入試情報センター (TEL：075-331-2377)までお問い合わせください。

※メールや LINE でのご連絡の場合、内容の確認が遅れる場合があります。試験直前のお問い合わせは、必ずお電話でご連絡ください。

※入学試験実施にあたって、直前に変更等が生じた場合は、志願票等に記載されている連絡先へ本学より連絡いたします。



にしきょう・たけによん



入試情報ページ
二次元コード

11. 学生納付金

□一般入学

一般学生（※学校推薦型選抜・総合型選抜・検定型選抜・一般選抜共通）

< 1 回生(初年度) >

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	250,000	—
	授業料	350,000	350,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	160,000	—
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	24,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	3,800	—
計		907,600	450,000
年間合計		1,357,600	

< 2 回生 >

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	—	—
	授業料	350,000	350,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	160,000	—
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	24,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	—	—
計		653,800	450,000
年間合計		1,103,800	

- 年間一括納入もしくは、前期と後期の年 2 回の分割納入も可。但し、その他諸費用は前期に一括納入。（単位：円）
- 一斉受験検定試験検定料は、2025 年度実績（日本語検定）です。実施団体による検定料変更等に伴い、変更となる可能性があります。

□特待奨学金給付制度（自己推薦型特待奨学生選抜・一般選抜成績優秀者特待奨学生選抜）

本学では、人物・学業ともに優れ、他の学生の模範となる成績優秀者を「特待奨学生 A」もしくは「特待奨学生 B」として採用します。
本学独自の給付型奨学金制度（返還不要）で、入学年度から 2 年間、入学金および授業料の全額もしくは半額が免除されます。

特待奨学生 A

< 1 回生(初年度) >

費 目		
学生納付金	入学金	250,000
	授業料	700,000
	施設維持費	200,000
	教育充実費	160,000
その他	学友会費	4,800
	経営・情報学会費	10,000
	教育後援会費	24,000
	同窓会費	5,000
	一斉受験検定試験検定料	3,800
年間合計		407,600

< 2 回生 >

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	—	—
	授業料	350,000	350,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	160,000	—
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	24,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	—	—
計		303,800	100,000
年間合計		403,800	

※入学金および授業料全額の相当額が減免されています。（単位：円）

特待奨学生 B

< 1 回生(初年度) >

費 目		
学生納付金	入学金	250,000
	授業料	350,000
	施設維持費	200,000
	教育充実費	160,000
その他	学友会費	4,800
	経営・情報学会費	10,000
	教育後援会費	24,000
	同窓会費	5,000
	一斉受験検定試験検定料	3,800
年間合計		757,600

< 2 回生 >

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	—	—
	授業料	175,000	175,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	160,000	—
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	24,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	—	—
計		478,800	275,000
年間合計		753,800	

※入学金および授業料半額の相当額が減免されています。（単位：円）

- 初年度はその他諸費用とも前期に年間分一括納入。
- 一斉受験検定試験検定料は、2025 年度実績（日本語検定）です。実施団体による検定料変更等に伴い、変更となる可能性があります。
- 2 回生進級時に学業成績の審査があります。

□社会人を対象とした奨学金給付制度

基 準：2026 年 4 月 1 日現在において満 20 歳以上で職歴を有する者
条 件：本学での勉学を希望し、学生諸活動に積極的に取り組む意志があること
奨学金：給付

		■一般学生		■年齢 20 歳以上 職歴 6 ヶ月以上 2 年未満		■年齢 20 歳以上 職歴 2 年以上 10 年未満		■年齢 20 歳以上 職歴 10 年以上		■年齢 50 歳以上	
				授業料 30% 210,000 円 / 年		授業料 30% + 入学金半額 335,000 円 / 年		授業料 30% + 入学金全額 460,000 円 / 年		授業料 30% + 入学金全額 + 月 2 万円(奨学金) 700,000 円 / 年	
費 目		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
学生納付金	入学金	250,000	—	250,000	—	125,000	—	0	—	0	—
	授業料	350,000	350,000	245,000	245,000	245,000	245,000	245,000	245,000	245,000	245,000
	施設維持費	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000
	教育充実費	160,000	—	160,000	—	160,000	—	160,000	—	160,000	—
その他	学友会費	4,800	—	4,800	—	4,800	—	4,800	—	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—	10,000	—	10,000	—	10,000	—	10,000	—
	教育後援会費	24,000	—	24,000	—	24,000	—	24,000	—	24,000	—
	同窓会費	5,000	—	5,000	—	5,000	—	5,000	—	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	3,800	—	3,800	—	3,800	—	3,800	—	3,800	—
その他奨学金										△ 120,000	△ 120,000
計		907,600	450,000	802,600	345,000	677,600	345,000	552,600	345,000	432,600	225,000
年間合計		1,357,600		1,147,600		1,022,600		897,600		657,600	

- 年間一括納入もしくは、前期と後期の年 2 回の分割納入も可。但し、その他諸費用は前期に一括納入。(単位：円)
- 一斉受験検定試験検定料は、2025 年度実績(日本語検定)です。実施団体による検定料変更等に伴い、変更となる可能性があります。

□外国人留学生を対象とした奨学金給付制度

外国人留学生

< 1 回生(初年度)>

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	250,000	—
	授業料	185,000	185,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	—	160,000
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	12,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	3,800	—
計		570,600	445,000
年間合計		1,015,600	

< 2 回生>

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	—	—
	授業料	185,000	185,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	80,000	80,000
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	12,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	—	—
計		396,800	365,000
年間合計		761,800	

(単位：円)

外国人留学生(特待生)

< 1 回生(初年度)>

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	250,000	—
	授業料	100,000	100,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	—	160,000
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	12,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	3,800	—
計		485,600	360,000
年間合計		845,600	

< 2 回生>

費 目		前期	後期
学生納付金	入学金	—	—
	授業料	100,000	100,000
	施設維持費	100,000	100,000
	教育充実費	80,000	80,000
その他	学友会費	4,800	—
	経営・情報学会費	10,000	—
	教育後援会費	12,000	—
	同窓会費	5,000	—
	一斉受験検定試験検定料	—	—
計		311,800	280,000
年間合計		591,800	

(単位：円)

※学生納付金は一般学生に比べ減免されています。

※ 570,600 円の納入で入学手続きが可能です。

但し、1 回生後期以降については、直前の期に条件<修得単位数・出席率>を満たさなかった場合、減免が継続されない場合があります。

12. 奨学金 (2026 年度予定)

奨学金は、大きく「日本学生支援機構奨学金」、「地方自治体の奨学金」、「民間育英団体の奨学金」、「学校独自の奨学金」の 4 種類に分けられ、その種類により応募基準や返済方法等が異なります。

支給方法も給付・貸与に分かれており、給付された奨学金は返還する必要はありませんが、貸与された奨学金は卒業後に返還する義務があります。

主な奨学金

種 類	種 別	利 子	受付時期	月 額	採用人数 (2024 年度実績)	備 考
日本学生支援機構(予約)	給付					高校で申請の手続きをしている者
	貸与					
日本学生支援機構(給付型)	給付	－	4 月			申込時に経済基準および学力基準を 満たしていることが必要
日本学生支援機構(第一種)	貸与	無	4 月	自宅 20,000 円 ↓ 53,000 円		
				自宅外 20,000 円 ↓ 60,000 円		
日本学生支援機構(第二種)	貸与	有	4 月	20,000 円 ↓ 120,000 円		
				入学時特別増額 100,000 円 ↓ 500,000 円		
明德学園創立記念奨学金	給付	－	9 月中旬	年 額 70,000 円	(1 名)	経済的に困難で、 人物・学業ともに優秀な者
				年 額 120,000 円	(33 名)	
川口博奨学金	給付	－	9 月中旬	年 額 200,000 円	(2 名)	
島正博奨学金	給付	－	9 月中旬	年 額 200,000 円	(4 名)	
京都経済短期大学 経営情報学会奨学金	給付	－	9 月中旬	年 額 150,000 円	(4 名)	
教育後援会創立記念奨学金	給付	－	9 月中旬	年 額 70,000 円	(2 名)	
教育後援会 資格取得等支援奨学金	給付	－	随時	受験料相当額 ↓ 100,000 円		支給金額は 取得資格等により異なる
立正育英会	給付	－	5 月上旬	15,000 円	若干名	採用は作文等による選考
あしなが育英会	貸与	無	5 月上旬	40,000 円 ↓ 50,000 円	若干名	病気・災害等で親を失った者
JASSO 災害支援金	給付	－	随時	年 額 100,000 円	申請資格を 全て満たす者	自然災害等により、居住する住宅に 半壊以上の被害を受け、 学生生活の継続に支障をきたす者

奨学金とは別に、学費助成として各種の教育ローンがあります。日本政策金融公庫が行っている「国の教育ローン」や各金融機関(都市銀行・地方銀行・ゆうちょ銀行・信用金庫・労働金庫・JA 等)が行っている教育(学資)ローンなどがあり、その形態はさまざまです。

その他にも、公的支援として、社会福祉協議会が窓口となる教育支援資金貸付制度などもあります。

なお、上記の表は 2025 年 5 月 1 日時点のものであり、今後変更となる可能性があります。詳細は各実施団体へ直接お問い合わせください。

■日本学生支援機構ホームページ <https://www.jasso.go.jp/>

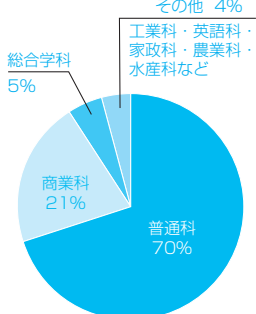
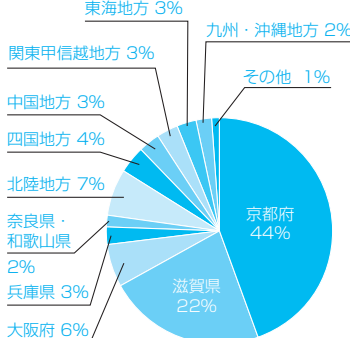
日本学生支援機構の奨学金は、経済状況および学業成績において、条件を満たす学生に貸与・給付されます。

■日本政策金融公庫ホームページ <https://www.jfc.go.jp/>

教育ローンコールセンター 0570-008656

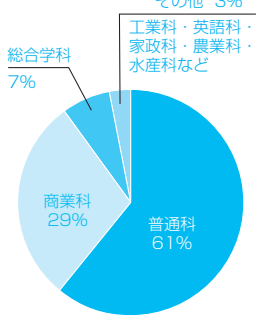
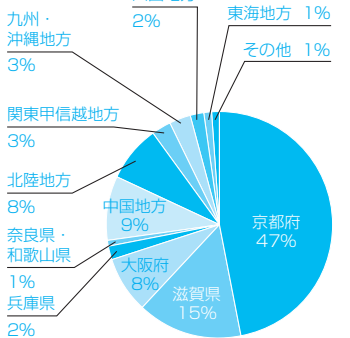
13. 入試統計

〈2025 年度〉

選抜方法	志願者数	受験者数	合格者数	入試倍率	2025 年度志願者出身学科	2025 年度志願者出身高等学校都道府県
特待奨学生選抜(前期)	11 名	11 名	9 名	1.2		
特待奨学生選抜(後期)	3 名	3 名	3 名	1.0		
特待奨学生選抜 小計	14 名	14 名	12 名	1.2		
学校推薦型選抜(前期)【公募】	17 名	17 名	15 名	1.1		
学校推薦型選抜(後期)【公募】	4 名	3 名	3 名	1.0		
学校推薦型選抜 小計	21 名	20 名	18 名	1.1		
総合型選抜(第Ⅰ期)	34 名	34 名	33 名	1.0		
総合型選抜(第Ⅱ期)	9 名	9 名	7 名	1.3		
総合型選抜(第Ⅲ期)	5 名	5 名	5 名	1.0		
総合型選抜(第Ⅳ期)	10 名	9 名	7 名	1.3		
総合型選抜(第Ⅴ期)	3 名	3 名	3 名	1.0		
総合型選抜(第Ⅵ期)	7 名	7 名	7 名	1.0		
総合型選抜 小計	68 名	67 名	62 名	1.1		
検定型選抜(第Ⅰ期)	0 名	0 名	0 名	—		
検定型選抜(第Ⅱ期)	0 名	0 名	0 名	—		
検定型選抜(第Ⅲ期)	3 名	3 名	3 名	1.0		
検定型選抜(第Ⅳ期)	0 名	0 名	0 名	—		
検定型選抜 小計	3 名	3 名	3 名	1.0		
一般選抜(前期) 2 教科型	19 名	18 名	16 名	1.1		
一般選抜(前期) 1 教科型	25 名	23 名	18 名	1.3		
一般選抜(中期) 2 教科型	13 名	13 名	11 名	1.2		
一般選抜(中期) 1 教科型	18 名	18 名	15 名	1.2		
一般選抜(後期) 2 教科型	7 名	7 名	7 名	1.0		
一般選抜(後期) 1 教科型	11 名	11 名	10 名	1.1		
一般選抜 小計	93 名	90 名	77 名	1.2		
社会人選抜(前期)	1 名	1 名	1 名	1.0		
社会人選抜(後期)	1 名	1 名	1 名	1.0		
社会人選抜 小計	2 名	2 名	2 名	1.0		
外国人留学生選抜(第Ⅰ期)	8 名	8 名	7 名	1.1		
外国人留学生選抜(第Ⅱ期)	11 名	11 名	9 名	1.2		
外国人留学生選抜(第Ⅲ期)	5 名	5 名	4 名	1.3		
外国人留学生選抜(第Ⅳ期)	2 名	2 名	2 名	1.0		
外国人留学生選抜 小計	26 名	26 名	22 名	1.2		

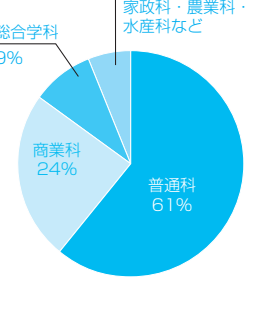
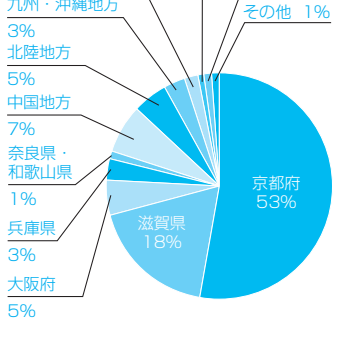
※ 内部推薦・学校推薦型選抜【指定校】は競争が発生しない入試制度のため非公表

〈2024 年度〉

選抜方法	志願者数	受験者数	合格者数	入試倍率	2024 年度志願者出身学科	2024 年度志願者出身高等学校都道府県
特待奨学生選抜	11 名	11 名	9 名	1.2		
特待奨学生選抜 小計	11 名	11 名	9 名	1.2		
学校推薦型選抜(前期)【公募】	19 名	19 名	16 名	1.2		
学校推薦型選抜(後期)【公募】	11 名	10 名	8 名	1.3		
学校推薦型選抜 小計	30 名	29 名	24 名	1.2		
総合型選抜(第Ⅰ期)	24 名	24 名	19 名	1.3		
総合型選抜(第Ⅱ期)	8 名	8 名	6 名	1.3		
総合型選抜(第Ⅲ期)	2 名	2 名	2 名	1.0		
総合型選抜(第Ⅳ期)	6 名	6 名	6 名	1.0		
総合型選抜(第Ⅴ期)	6 名	6 名	5 名	1.2		
総合型選抜(第Ⅵ期)	5 名	5 名	5 名	1.0		
総合型選抜 小計	51 名	51 名	43 名	1.2		
一般選抜(前期) 2 教科型	7 名	7 名	6 名	1.2		
一般選抜(前期) 1 教科型	10 名	10 名	8 名	1.3		
一般選抜(中期) 2 教科型	9 名	8 名	8 名	1.0		
一般選抜(中期) 1 教科型	12 名	11 名	10 名	1.1		
一般選抜(後期) 2 教科型	7 名	6 名	5 名	1.2		
一般選抜(後期) 1 教科型	13 名	11 名	10 名	1.1		
一般選抜 小計	58 名	53 名	47 名	1.1		
社会人選抜(前期)	0 名	0 名	0 名	—		
社会人選抜(後期)	0 名	0 名	0 名	—		
社会人選抜 小計	0 名	0 名	0 名	—		
外国人留学生選抜(第Ⅰ期)	5 名	5 名	3 名	1.7		
外国人留学生選抜(第Ⅱ期)	12 名	12 名	10 名	1.2		
外国人留学生選抜(第Ⅲ期)	8 名	8 名	7 名	1.1		
外国人留学生選抜(第Ⅳ期)	0 名	0 名	0 名	—		
外国人留学生選抜 小計	25 名	25 名	20 名	1.3		

※ 内部推薦・学校推薦型選抜【指定校】は競争が発生しない入試制度のため非公表

〈2023 年度〉

選抜方法	志願者数	受験者数	合格者数	入試倍率	2023 年度志願者出身学科	2023 年度志願者出身高等学校都道府県
特待奨学生選抜	8 名	8 名	8 名	1.0		
特待奨学生選抜 小計	8 名	8 名	8 名	1.0		
学校推薦型選抜(前期)【公募】	27 名	26 名	21 名	1.2		
学校推薦型選抜(後期)【公募】	15 名	12 名	10 名	1.2		
学校推薦型選抜 小計	42 名	38 名	31 名	1.2		
総合型選抜(第Ⅰ期)	32 名	32 名	22 名	1.5		
総合型選抜(第Ⅱ期)	13 名	13 名	9 名	1.4		
総合型選抜(第Ⅲ期)	8 名	8 名	5 名	1.6		
総合型選抜(第Ⅳ期)	4 名	4 名	3 名	1.3		
総合型選抜(第Ⅴ期)	5 名	5 名	4 名	1.3		
総合型選抜(第Ⅵ期)	3 名	3 名	3 名	1.0		
総合型選抜 小計	65 名	65 名	46 名	1.4		
一般選抜(前期) 2 教科型	20 名	19 名	14 名	1.4		
一般選抜(前期) 1 教科型	26 名	25 名	15 名	1.7		
一般選抜(中期) 2 教科型	10 名	9 名	7 名	1.3		
一般選抜(中期) 1 教科型	15 名	14 名	9 名	1.6		
一般選抜(後期) 2 教科型	11 名	9 名	7 名	1.3		
一般選抜(後期) 1 教科型	15 名	12 名	8 名	1.5		
一般選抜 小計	97 名	88 名	60 名	1.5		
社会人選抜(前期)	1 名	1 名	1 名	1.0		
社会人選抜(後期)	1 名	1 名	1 名	1.0		
社会人選抜 小計	2 名	2 名	2 名	1.0		
外国人留学生選抜(第Ⅰ期)	2 名	2 名	2 名	1.0		
外国人留学生選抜(第Ⅱ期)	0 名	0 名	0 名	—		
外国人留学生選抜(第Ⅲ期)	3 名	3 名	3 名	1.0		
外国人留学生選抜(第Ⅳ期)	3 名	3 名	2 名	1.5		
外国人留学生選抜 小計	8 名	8 名	7 名	1.1		

※ 内部推薦・学校推薦型選抜【指定校】は競争が発生しない選抜方法のため非公表

14. 近年の志願者出身校一覧 (50 音順)

京都府

綾部
鴨沂
大江
大谷
乙訓
桂
亀岡
北桑田
北嵯峨
木津
京都外大西
京都共栄学園
京都曉星
京都芸術大学附属
京都工学院

京都翔英
京都すばる
京都精華学園
京都成章
京都先端科学大学附属
京都美和
京都つくば開成
京都西山
京都美山
京都明徳
京都両洋
久御山
向陽
須知
城陽

朱雀
清明
園部
田辺
丹後緑風(網野)
丹後緑風(久美)
塔南
東稜
免道
鳥羽
南丹
西乙訓
西城陽
西舞鶴
花園

東宇治
東舞鶴
福知山
福知山淑徳
福知山成美
北稜
峰山
宮津天橋(加悦谷)
桃山
山城
洛西
洛水
洛東
洛北
洛陽総合

兵庫県

赤穂
尼崎小田
淡路三原
出石
猪名川

伊和
柏原
香住
川西明峰
神戸学院大学附属

篠山鳳鳴
第一学院(養父)
豊岡総合
西宮甲山
福崎

三木北
三木東
武庫荘総合
和田山

岡山県

岡山県美作
岡山南
笠岡商業

鹿島朝日
勝山
興譲館

滋慶学園
創志学園
津山東

真庭

鳥取県

倉吉西
境
鳥取湖陵
鳥取商業

鳥取城北
鳥取中央育英
八頭
米子北

米子松蔭
米子西
米子南

島根県

出雲商業
出雲北陵
隠岐

平田
益田
松江工業

松江西
三刀屋
皆美が丘女子

広島県

盈進
大崎海星
尾道北

庄原格致
広
広島三育学院

広島商業
福山明王台

山口県

岩国商業
宇部商業
新南陽
誠英
長府
山口松風館

福岡県

久留米商業
福岡工業大学附属城東

佐賀県

多久

長崎県

ころも未来

熊本県

文徳

宮崎県

日南学園

鹿児島県

大島
鹿児島情報
神村学園
古仁屋
屋久島おおぞら

愛媛県

今治精華
今治南
宇和島東

新居浜東
松山商業
松山東

三島

高知県

高知商業
高知東
高知南
宿毛工業
土佐

N
つくば開成国際
西原
ヒューマンキャンパス
普天間

沖縄県

香川県

英明
観音寺総合
琴平

三本松
善通寺第一
高松商業

丸亀城西

徳島県

阿波
城西
徳島北
富岡東

鳴門

大阪府

芥川
大冠
大阪
大阪商業大学堺
大阪ビジネスフロンティア
交野
門真なみはや
関西福祉科学大学
北かわち草が丘
柴島

久米田
向陽台
香里ヌヴェール学院
金光大阪
金剛
堺
四條畷学園
樟蔭
吹田
吹田東

星翔
摂津
大商学園
高槻北
鶴見商業
豊島
刀根山
長尾
長尾谷
枚方

枚方津田
枚方なぎさ
福井
港
真面目学園
明星
守口東
八尾北
八洲学園
ルネサンス大阪

滋賀県

安曇川
綾羽
ECC学園
伊香
石部
伊吹
近江
近江兄弟社
大津

大津商業
堅田
河瀬
北大津
草津
甲西
光泉カトリック
国際情報
司学館

滋賀短期大学附属
高島
玉川
虎姫
長浜北
長浜農業
長浜北星
能登川
八幡

八幡商業
比叡山
東大津
彦根工業
彦根翔西館
彦根総合
日野
米原
水口

水口東
MIHO美学院中等教育
守山北
野洲
八日市
栗東

福井県

AOIKE
足羽
羽水
大野
武生
武生商工

敦賀
敦賀気比
福井工業大学附属福井
福井商業
福井南
北陸

丸岡
美方
若狭
若狭東

石川県

金沢学院大学附属
金沢商業
金沢伏見

県立工業
小松大台
大聖寺

富山県

高岡商業
高岡第一
高岡南
富山国際大学付属

富山第一
富山北部
入善
水見

新潟県

高田北城

北海道

恵庭南
クラーク記念国際
札幌東商業

青森県

弘前実業

岩手県

一関第二

秋田県

増田

宮城県

小牛田農林
東北学院榴ヶ岡

茨城県

飛鳥未来さぼろ
鹿島学園
第一学院(高萩)

NHK学園

武蔵

東京都

成田北

千葉県

千葉北

神奈川

柏木学園

山梨県

駿台甲府
日本航空
日川

長野県

明科
赤穂
飯田OIDE長姫
小諸商業

さくら国際
中野西
松商学園
松本国際

三重県

木本
松阪
松阪商業

愛知県

中部大学第一
豊田大谷
豊丘

岐阜県

大垣南

奈良県

飛鳥未来
国際
五條

桜井
天理
奈良育英

奈良朱雀
法隆寺国際

和歌山県

海南
神島
紀史館
熊野
星林
耐久

資料請求もご質問も
こちらから

京都経済短期大学



〒610-1195 京都市西京区大枝東長町3-1 **Tel** (075) 331-2377 **E-mail** nyushi@kyoto-econ.ac.jp